

2019 年 3 月 25 日

関係機関の長各位

東京薬科大学  
学長 笹津備規  
(公印省略)

### 教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部生命医科学科 ゲノム病態医科学研究室教員の公募を下記の要領で行うことになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。 敬 具

### 記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として 1994 年に発足し、設立 25 周年を迎えました。本学部では、生命科学に関連した広い教育・研究を行っており、卒業生は企業や大学の研究者、技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。生命医科学科では、基盤的科学を尊重し、疾患原因の探索とその治療への応用を目指した専門的な知識・技術を教授することにより社会で活躍できる人材の育成を目指しています。

ゲノム病態医科学研究室では、主に上皮系組織の病態発症機構や細胞増殖・分化制御機構におけるイノシトールリン脂質代謝の重要性に焦点を当てた研究を行なっています。本公募では、こうした研究テーマに、主に細胞生物学的手法を用いて積極的に参画してくれる人材を求めます。当該教員は、学部および大学院における実習、講義と研究指導等を担当していただきます。私学における研究・教育に熱心に取り組んでいただける方を望みます。

#### 1. 公募の職名等

- (1)職名及び人員 嘱託助教 1 名  
(常勤・年度ごとに契約更新・最長雇用期間：2021 年 3 月 31 日まで)
- (2)担当研究室 生命科学部 生命医科学科 ゲノム病態医科学研究室  
\*なお、研究室には現在、教授 1 名、准教授 1 名（3 月末退職予定）、助教 2 名が在籍しています。
- (3)担当予定科目 学部における講義（English for Science II（分担）、生命科学特講等）、学生実習、研究室における卒論生、大学院生に関わる指導、その他

#### 2. 応募書類

- (1) 履歴書（写真貼付）
- (2) 業績書（原著論文、総説、著書、学会発表等）
- (3) 科学研究費等外部資金の受領実績（過去 5 年間）
- (4) 主要業績の別刷またはコピー（3 編以内）各 1 部

- (5) 現在までの研究概要と今後の抱負（2000字程度）
- (6) 現在までの教育に関する理念と今後の抱負（1000字程度）
- (7) 応募者について照会できる2名の氏名と連絡先
- (8) その他選考の参考となる資料

注) (1),(2),(3),(5),(6),(7)は本学書式を参照のこと（本学HPからダウンロード可）。

<https://www.toyaku.ac.jp/about/employment/teaching>

応募書類は返却致しません。封筒には「ゲノム病態医科学研究室 嘱託助教選考応募書類在中」と朱書し、簡易書留またはレターパックプラス、国外からはEMS等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナー等を行っていただく場合があります。この際旅費等は応募者負担とさせていただきます。

応募期限：2019年5月7日（火）締切必着

着任時期：2019年7月1日を予定

書類提出先：〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学 人事労務課宛

問い合わせ先：東京薬科大学 人事労務課 Tel. 042-676-5358 E-mail: jinji@toyaku.ac.jp